

小中一貫教育校問題、地球温暖化対策の推進、生活道路の雨水対策など

9月定例議会 日本共産党羽村市議団の一般質問

*一般質問の予定日時については来週お知らせします。

鈴木たくや議員

- 1 小中一貫教育校について問う
 - (1) 小中一貫校の実施決定をおこなうためには、計画の内容を父母・教員・市民へ十分に「説明」し、「合意を得る」ことが不可欠ではないか。
 - (2) 7月27日におこなわれた小中一貫校理解・啓発事業で話された内容について
 - (3) 施設分離型では4・3・2制は無理である。施設隣接型では4・3・2制では可能だと思うが、両者にカリキュラムの違いができるかについてどう考えるか？
 - (4) 6月30日に基本計画作成部会が報告を出した。ここに示された臨時教員の補充量は、無理なく小中一貫教育をおこなうに足る補充だと考えているのか？
- 2 市のホームページで公開されている会議録について
 - (1) 会議録には、発言の内容を詳細に掲載している会議録、要旨のみを掲載している会議録、など違いがある。どういう基準でおこなわれているのか
 - (2) 会議録の内容には正確さが求められる。どういう手続きで正確さを担保しているか？
 - (3) 全ての会議録について詳細なものも掲載すべきと考えるがどうか？
 - (4) 公開されていない会議録はどのようなものがあるのか？あるとすれば、なぜ公開されていないのか？
- 3 75歳以上の高齢者の医療費を無料に

9月定例議会の予定

1日 本会議（一般質問）	15日 決算委員会
2日 本会議（一般質問）	16日 決算委員会
3日 本会議（一般質問）	17日 決算委員会
4日 本会議	30日 本会議
8日 常任委員会	*正式には8月24日の議会運営委員会で決定します。
9日 常任委員会	

無料法律相談のお知らせ

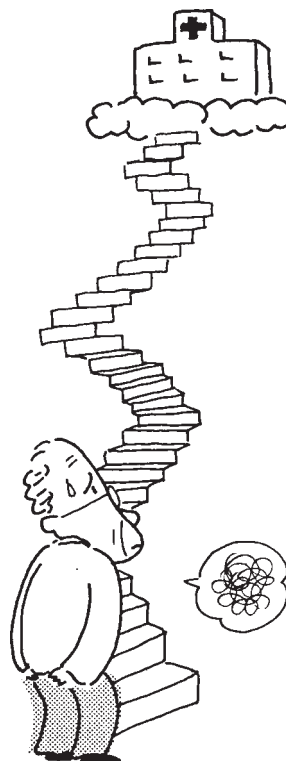
9月8日(火)午前10時から
場所は「日本共産党羽村市委員会」事務所です。弁護士が相談にあたります。予約必要

中原まさゆき 電話 554-1163
市川 えい子 電話 554-1140
鈴木 たくや 電話 080-1058-9450

羽村民報

2009年8月23日 948
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷

日本共産党羽村市議団のホームページ
<http://www.jcphamura.org>
事務所 電話 579-2132 FAX579-2106



中原まさゆき議員

- 1 地球温暖化対策の推進を
 - (1) 羽村市における温室効果ガスの排出状況はどうなっているか。
他区市との比較や、事業所、家庭、自動車など分野別の割合はどうか。
 - (2) 羽村駅西口土地区画整理事業における温室効果ガス排出は算出しているか。
 - (3) 地球温暖化対策地域推進計画の取り組み状況はどうか。温室効果ガスの削減目標や千代田区のような「地球温暖化対策条例」についてどう考えているか。
 - (4) 公共施設の緑化の取り組みはどうか
 - (5) 現在利用していない市有地を、本来目的の利用に差し支えない範囲で緑化（例えば苗木の圃場のように植栽）してはどうか。
 - (6) 市内小中学校の緑化率の現状はどうか。植樹、学校ビオトープ、屋上緑化などで緑化を推進すべきではないか。
 - (7) 「ゆとろぎ」の屋上を緑化する考えはないか。

市川えい子議員

- 1 羽村市堰下レクリエーション広場のトイレ建て替えと階段の改善を。
 - (1) 広場へ降りる階段が高齢者等には危険である。何らかの対策を。
 - (2) 子どもたちの利用が多い広場に簡易トイレは利用しづらい。市内の児童遊園等にあるようなトイレにすべきと思うが。
 - (3) 使用料の減免対象を広げるべきではないか。
- 2 公共施設の地上デジタル化への見通しは。
 - (1) 公共施設のデジタル化へ向けての現状は。
 - (2) 都営住宅はどのように移行されていくのか。
 - (3) 地デジ対応のテレビを買ったが見ることができない市営住宅の人がいる。市営住宅については早めの対応が必要と思うが。
- 3、生活道路の雨水対策について
 - (1) いままでどのような具体的雨水対策を行ってきたのか。
 - (2) 市で把握している雨水対策が必要な生活道路と対策の計画は。
 - (3) 玉川町の生活道路に雨水対策が必要と思われる場所が数カ所ある。早期の改善を。

